

# 町 楽 甘 フル

## 進む工業化

### 土地売買契約第1号に北越興業(株)



▲ 整備された和田工業団地（大字善慶寺和田地区）

#### 活力ある町づくりめざし

農村地域工業導入促進法の指定を受け、大字善慶寺和田地区に造成された「和田工業団地」の土地売買契約が六月二十日、役場において行われ

進出企業第一号に北越興業株式会社、また、七月五日には地元企業第一号に山田製作所が決定しました。契約が整った区画は、B区

画・面積三、三〇〇㎡と地元企業区画四、五七〇㎡(別図参照)の二か所で、B区画には、現在富岡市に工場を持つ北越興業が移転してくることに決まりました。

山田製作所は、地元企業区画(工業団地入口右側)に決まりました。

#### 団地の概要

和田工業団地の規模は、総面積約二、四〇〇㎡、総工事費二億五千万円、敷地面積八千五百平方メートル、道路、水路、排水、電気、ガス、下水道を除いた二、六〇〇㎡が分譲予定で、町内企業にこだわらず、外資系企業も誘致することを考えて大手企業と定めています。

自分の職業には、直接影響するとは思いませんが、地元企業の人たちが、就職先等で地元企業に誘引されるならいいと思う。景気もよくなるから、町の財政面も考える必要はない。町内企業にこだわらず、外資系企業も誘致することを考えて大手企業と定めています。

団地の入口付近と北側が地蔵の受け入れも望みます。問題点としては、夜間の騒音、中央のA・B区画を町内外が分譲、環境汚染、従業員等の車からの企業区画に、一番北側が増加による通学道の危険性が公園に予定されています。分譲価格は、一戸当たり一万五千五百五十二円(一坪五万五千円)で分譲し、立地企業には税制上の各種優遇措置がとられています。

#### 地域産業の核に

町では、工業団地を地域産業の核として、町内の企業を核に整備され、びっくりにし、育成、下請け、地元農業就業、今は、子供たちの遊び場者および中高年者の雇用促進場になっているので、そのままと、おおいに期待をよせて発展してあげたい気持です。衝突から出る煙や、川を汚



食料品店 主婦  
梅沢 公子さん  
(42歳)



量産工場 経営者  
飯塚 松雄さん  
(31歳)

ひとこと